

令和8年度

吉岡中学校の学習案内

第3学年



熊谷の子どもたちは、これができます！

- ① 朝ごはんをしっかり食べる。
- ② 呼ばれたら「はい」と元気よく返事をする。
- ③ 「ありがとう」「ごめんなさい」と言う。
- ④ 友だちをたくさんつくる。

熊谷市立吉岡中学校

学習案内(シラバス)

1 学習案内(シラバス)とは

学年ごと、教科ごとの学習目標や計画、学習評価の方法などを示したものです。

2 学習案内(シラバス)の役割

(1)授業の「羅針盤」となる

それぞれの教科でいつ、どんな学習をするのかがわかります。

(2)学習の効果を高める

1年間や各学期で、その日の授業がどこに位置づけられているのかを確認したり、授業のねらいや学習する内容を把握したりすることで、学習効果をさらに高めることにつながります。また、家庭学習で予習をする時に見通しをもつことができます。

(3)よい学習環境をつくる

教師はシラバスに沿って授業を進めることで生徒への約束となり、生徒はシラバスの内容を理解することでよい学習環境をつくることにつながります。

(4)保護者に授業の雰囲気伝え、教師は授業をデザインする

保護者の方々にとっては授業の雰囲気を知ることにつながり、教師にとっては意図的、計画的に授業を進めることにつながります。

学力向上に向け、お子様と保護者でぜひ本冊子をご活用ください。

第3学年 国語科 学習案内

	単元名・教材名	学習内容	学習のねらい
前期	<ul style="list-style-type: none"> ・春に ・立ってくる春 ・なぜ物語が必要なのか ・私 ・薔薇のボタン ・メディア・リテラシーはなぜ必要か？ ・助詞のはたらき ・硬筆 ・AIは哲学できるか ・a s y n c ・問いかける言葉 ・助動詞のはたらき ・旅への思い ・和歌の調べ 	<ul style="list-style-type: none"> ・「気もち」の変化の表現 ・文章の特徴の理解 ・文章の特徴の理解と「物語」の役割 ・人間や社会への考え ・戦争に関する情報 ・情報の信頼性の確かめ方 ・助詞の特徴とはたらき ・漢字と仮名の調和 ・論理の展開をとらえた批判的な文章の読み方 ・筆者の主張と根拠、他者や社会との関わり ・様々な助動詞の特徴 ・俳句にある作者の心情 ・和歌のリズムや表現技法、古人の感じ方 	<ul style="list-style-type: none"> ○「気もち」の変化をとらえ作品を批評する ○文章の種類と特徴を理解し、それを踏まえた構成や展開をとらえ、内容を評価する。 ○作品から人間や社会について考えをもつ。 ○本や文章により知識や考えを深める。 ○メディア・リテラシーの理解を踏まえて新聞の社説を読み、その意見や主張を考える。 ○助詞のはたらきについて理解する。 ○硬筆展手本で行書の書き方を学ぶ。 ○文章を批判的に読み、筆者の考え方について自分の考えをもつ。 ○人間、社会、自然などについて考える。 ○社会や他者との関わりについて考える。 ○助動詞のはたらきについて理解する。 ○古典の一節を引用した文章を書く。 ○歴史的背景に注意して和歌を読み味わい、古人の感じ方を理解する。
後期	<ul style="list-style-type: none"> ・風景と心情 ・最後の一句 ・俳句の味わい ・初恋 ・故郷 ・持続可能な未来を創るために ・書きぞめ ・バースデー・ガール ・青春の歌 	<ul style="list-style-type: none"> ・漢詩の形式ときまり、情景描写 ・主人公の性格と心情 ・俳句の形式と表現技法、描かれた情景 ・文語定型詩の特徴 ・語句の確認、人間や社会についての考え方 ・持続可能な社会の実現 人間と地球 ・行書の筆使い ・読書の価値やはたらき ・「青春」についての考え 	<ul style="list-style-type: none"> ○漢詩の形式を知り、音読・暗唱する。作者の心情を理解する。 ○日本を代表する作家と作品にふれる。 ○俳句の言葉から語感を磨き、描かれた情景を評価しながら読む。 ○詩の特徴を理解し、表現を読み味わう。 ○語彙を豊かにし、人間や社会についての自分の意見をもつ。 ○持続可能な社会の実現に向けて、自己変容を通じて未来を考える。 ○書きぞめ手本で行書を大きく書く。 ○小説の文章構成や表現、展開を評価する。 ○短歌に描かれた「青春」というものについて考えをもつ。

○評価について

観点別評価（A・B・Cの3段階）を統合して評定する（5・4・3・2・1）。

評価の観点	(ひとつの) 具体的な例	方法等
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字の読み書きや文法を理解している。 ・書写等の作品を丁寧に仕上げる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字テスト、文法テスト ・硬筆作品、毛筆作品、掲示物 ・定期テスト
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えを全員に聞こえる声でスピーチしている。 ・学習した文章構成を使って文章を書いている。 ・文章を正確に読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スピーチ、聞き取りテスト ・授業中の発表、発言、聞く態度 ・課題作文、読書感想文 ・定期テスト
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・授業に熱心に取り組む前向きな発言をしている。 ・ノートやワークを期限内に仕上げる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ノートの記述内容、ワーク ・授業に取り組む姿勢や発言 ・提出物の状況、自己評価表

令和8年度 第3学年 社会科 学習案内

1 主な年間計画

学期	分野	単元名	主な学習のねらい	主な学習内容
前期	歴史	○開国と近代日本の歩み	・我が国の産業革命、この時期の国民生活の変化、学問・教育・科学・芸術の発展などを基に、我が国で近代産業が発展し、近代文化が形成されたことを理解させる。	・我が国の産業革命、この時期の国民生活の変化、学問・教育・科学・芸術の発展
		○二度の世界大戦と日本	・第一次世界大戦の背景とその影響、民族運動の高まりと国際協調の動き、我が国の国民の政治的自覚の高まりと文化の大衆化などを基に、第一次世界大戦前後の国際情勢及び我が国の動きと、大戦後に国際平和への努力がなされたことを理解させる。	・第一次世界大戦の背景とその影響、民族運動の高まりと国際協調の動き、我が国の国民の政治的自覚の高まりと文化の大衆化
後期	公民	○現代の日本と私たち	・冷戦、我が国の民主化と再建の過程、国際社会への復帰などを基に、第二次世界大戦後の諸改革の特色や世界の動きの中で新しい日本の建設が進められたことを理解させる。	・冷戦、我が国の民主化と再建の過程、国際社会への復帰
		○現代社会と私たち	・現代社会の見方・考え方の基礎となる枠組みとして、対立と合意、効率と公正などについて理解させる。	・少子高齢化、情報化、グローバル化、文化の意義や影響
	○個人の尊重と日本国憲法	・人間の尊重についての考え方を、基本的人権を中心に深め、法の意義を理解させる。	・基本的人権、法の意義、日本国憲法、基本的人権の尊重、国民民主権及び平和主義、天皇の地位と天皇の国事に関する行為。	
	○現代の民主政治と社会	・国会を中心とする我が国の民主政治の仕組みのあらましや政党の役割を理解させる。	・地方自治、地方公共団体、住民の権利や義務、議会制民主主義、裁判	
		○私たちの暮らしと経済	・身近な消費生活を中心に経済活動の意義について理解させる。	・経済活動、価格の働き、市場経済、金融、社会における企業の役割、労働条件の改善、勤労の権利と義務
		○地球社会と私たち	・地球環境、資源・エネルギー、貧困などの課題の解決のために経済的、技術的な協力などが大切であることを理解させる。	・国際連合、国際貢献、核兵器の脅威、地球環境、資源・エネルギー、貧困などの課題

2 評価と評定について

観点別評価（A・B・Cの3段階）を統合して評定（1・2・3・4・5の5段階）をします。

評価の観点	具体的な例	方法等
○ 知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・2枚の写真から衣服の違いを読み取り、その共通点と相違点の背景について説明している。（地理） ・明治維新の目的とそれが果たした役割について説明している。（歴史） ・国会、内閣を中心とする我が国の民主政治の仕組みとその意味を理解している。（公民） 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・課題やレポートの内容 ・小テスト ・ワークの提出物の提出状況等
○ 思考力・判断力・表現力	<ul style="list-style-type: none"> ・景観写真と文章資料から宗教と気候に関する情報を読み取り、地図上で写真が撮影された地点を特定する。（地理） ・明治維新の目的やねらい、背景や影響、原因や結果などについて多面的・多角的に考察し、表現している。（歴史） ・社会をよりよいものにするために、最終的に決定する権力をもっている私たちはどのように政治に関わるのがよいか、考察、構想し、表現している。（公民） 	
○ 主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・単元の学習を振り返って、関心をもち、さらに調べたいことや、よく分からなかったことを整理し、これからの学習に意欲的に取り組もうとしている。（地理・歴史） ・単元の学習後も関心をもって自ら追究し続けたい、解決、改善を図っていきいたいこととして見出した、問いの内容とその社会的意義について記述している。（公民） 	

3 社会科からのお願い

家庭で新聞やニュースに触れる機会や、それについて話題にする機会を意図的に増やしていただければと思います。その際、ニュースに対するご家庭の考えをお子様に伝え、お子様の考えも聞いていただきたいです。授業では、生徒の意見を交流する場面を増やしていますので、ご家庭でも社会に関心を持つよう働きかけていただければと思います。

第3学年 数学科 学習案内

	学習内容	学習のねらい
前 期	1 式の展開と因数分解 ・ 式の乗法, 除法 ・ 情報の公式 ・ 式の展開 ・ 素因数分解・因数分解 ・ 式の計算の利用	・ 単項式と多項式の乗法及び多項式を単項式で割る除法の計算をすること ・ 簡単な一次式の乗法の計算及び公式を用いる簡単な式の展開や因数分解をすること ・ 既に学習した計算の方法と関連付けて, 式の展開や因数分解をする方法を考察し表現すること ・ 文字を用いた式で数量及び数量の関係を捉え説明すること
	2 平方根 ・ 平方根とその値 ・ 有理数と無理数 ・ 真の値と近似値 ・ 根号をふくむ式の計算 ・ 平方根の利用	・ 数の平方根の必要性和意味を理解すること ・ 数の平方根を含む簡単な式の計算をすること ・ 具体的な場面で数の平方根を用いて表したり処理したりすること ・ 既に学習した計算の方法と関連付けて, 数の平方根を含む式の計算の方法を考察し表現すること ・ 数の平方根を具体的な場面で活用すること
	3 二次方程式 ・ 二次方程式 ・ 二次方程式の解き方 ・ 二次方程式の利用	・ 二次方程式の必要性和意味及びその解の意味を理解すること ・ 平方の形に変形したり因数分解したりして二次方程式を解くこと ・ 解の公式を知り, それを用いて二次方程式を解くこと ・ 平方根の考えや因数分解をもとにして, 二次方程式を解く方法を考察し表現すること ・ 二次方程式を具体的な場面で活用すること
	4 関数 $y=ax^2$ ・ 関数 $y=ax^2$ とグラフ ・ 関数 $y=ax^2$ の値の変化 ・ 関数 $y=ax^2$ の利用 ・ いろいろな事象と関数	・ 関数 $y=ax^2$ について理解すること ・ 事象の中には関数 $y=ax^2$ としてとらえられるものがあることを理解すること ・ いろいろな事象の中に, 関数関係があることを理解すること ・ 関数 $y=ax^2$ として捉えられる2つの数量について, 変化や対応の特徴を見だし, 表, 式, グラフを相互に関連付けて考察し表現すること ・ 関数 $y=ax^2$ を用いて具体的な事象を捉え考察し表現すること
後 期	5 図形と相似 ・ 相似な図形, 相似条件と証明 ・ 平行線と線分の比 ・ 相似な図形の計量 ・ 相似の利用	・ 平面図形の相似の意味及び三角形の相似条件について理解すること ・ 基本的な立体の相似の意味及び相似な図形の相似比と面積比や体積比との関係について理解すること ・ 三角形の相似条件などを基にして図形の質を論理的に確かめること ・ 平行線と線分の比についての性質を見だし, それらを確かめること ・ 相似な図形の性質を具体的な場面で活用すること
	6 円の性質 ・ 円周角と中心角 ・ 円周角の定理の逆 ・ 円の性質の利用	・ 円周角と中心角の関係の意味を理解すること ・ 円周角と中心角の関係を見いだすこと ・ 円周角と中心角の関係を具体的な場面で活用すること
	7 三平方の定理 ・ 三平方の定理 ・ 平面図形への利用 ・ 空間図形への利用	・ 三平方の定理の意味を理解すること ・ 三平方の定理を見いだすこと ・ 三平方の定理を具体的な場面で活用すること
	8 標本調査 ・ 標本調査 ・ 母集団と標本の関係 ・ データを活用しての問題解決	・ 標本調査の必要性和意味を理解すること ・ コンピュータなどの情報手段を用いるなどして無作為に標本を取り出し, 整理すること ・ 標本調査の方法や結果を批判的に考察し表現すること ・ 簡単な場合について標本調査を行い, 母集団の傾向を推測し判断すること

【評価について】

評価の観点	具体的な例	方 法 等
知識・技能	「式の展開と因数分解」では、 $(x+4)(x-5)$ の計算ができる。 「三平方の定理」では、 3辺の長さがわかっている三角形のうち、直角三角形であるものを選ぶことができる。	・ 授業中の取組や発表 ・ 小テスト、単元テスト、定期テスト ・ ワークシート、ノートの記述事項 など
思考・判断・表現	「二次方程式」では、 二次方程式を利用して、文章問題を解くことができる。	・ 授業中の取組や発表 ・ 単元テスト、定期テスト ・ ワークシート、ノートの記述事項 など
主体的に学習に取り組む態度	「関数 $y=ax^2$ 」では、 身のまわりから、関数 $y=ax^2$ の関係になっている場面を見つけようとしている。	・ 授業中の取組や姿勢、発表 ・ 提出物（ノート、ワーク、復習プリント） など

第3学年 理科 学習案内

	章	主な学習活動
前期	単元1 化学変化とイオン 第1章 水溶液とイオン 第2章 酸、アルカリとイオン 第3章 化学変化と電池	<ul style="list-style-type: none"> ・水に電流が流れるのはどのようなときか調べる。 ・塩酸や塩化銅水溶液などの電解質の水溶液に電流が流れるとき、水溶液の中ではどのような変化が起こっているか調べる。 ・原子が電気を帯びるとき、どのような状態になっているか考える。 ・酸性やアルカリ性の水溶液には、それぞれどのような性質があるか調べる。 ・酸性やアルカリ性の水溶液には、それぞれ何が共通して存在しているか調べる。 ・酸の水溶液にアルカリの水溶液を加えていくと、どのような変化が起こるか調べる。 ・どのような金属板と水溶液の組み合わせならば、電流をとり出すことができるか調べる。 ・金属によって陽イオンへのなりやすさに差はあるか調べる。 ・ダニエル電池はどのようなしくみで電流をとり出しているか調べる。 ・身のまわりの電池は、どのような機器に、どのような目的で使われるか考える。
	単元2 生命の連続性 第1章 生物の成長と生殖 第2章 遺伝の規則性と遺伝子 第3章 生物の多様性と進化	<ul style="list-style-type: none"> ・タマネギやヒトのような多細胞生物が成長するとき、細胞はどのように変化するか調べる。 ・無性生殖は、どのような生殖か考える。 ・有性生殖は、無性生殖と比べてどのようなちがいがあるか考える。 ・親から子へ染色体が受けつがれていくときには、どのような決まりがあるか考える。 ・有性生殖では、親の形質は、どのようにして子や孫に受けつがれるか考える。 ・遺伝子の本体とその研究成果は、どのように利用されているか調べる。 ・108ページの図と脊椎動物の5つのグループの特徴を関連づけて比較すると、どのようなことがわかるか考える。 ・陸上で生活する脊椎動物はどのように進化してきたか考える。 ・進化の証拠には、どのようなものがあるか考える。 ・進化と地球上の生物の多様性には、どのような関係があるか考える。
後期	単元3 運動とエネルギー 第1章 物体の運動 第2章 力のはたらき方 第3章 エネルギーと仕事	<ul style="list-style-type: none"> ・水平面上で移動する物体の運動を記録タイマーで記録すると、何がわかるか調べる。 ・物体の運動の速さの変化をくわしく調べるには、どうすればよいか考える。 ・物体がだんだん速くなる運動に、力はどのように関係しているか調べる。 ・物体の運動の向きとは逆向きに一定の力がはたらき続けるとき、物体の速さはどのように変化するか考える。 ・物体にはたらく2力とそれらの重力にはどのような関係があるか調べる。 ・等速直線運動または静止している物体の運動の状態が変化するとき、物体の中や上にある物体は、どのような運動をするか考える。 ・ある物体が別の物体に力を加えたとき、2つの物体の間でどのように力をおよぼし合うか考える。 ・浮力はどのような条件によって変わるか調べる。 ・エネルギーには、どのような種類があるか考える。 ・物体がもつ運動エネルギーと位置エネルギーには、どのような関係があるか考える。 ・仕事とエネルギーにはどのような関係があるか調べる。 ・道具を使うと、仕事の大きさはどのようになるか調べる。 ・エネルギーの形態がさまざまに変わると、その総量はどうか考える。
	単元4 地球と宇宙プロローグ 星空をながめよう 第1章 地球の運動と天体の動き 第2章 月と金星の見え方 第3章 宇宙の広がり	<ul style="list-style-type: none"> ・太陽の表面は、どのようにになっているか調べる。 ・太陽は、1日を通じてどのように動いて見えるか調べる。また、その理由を考える。 ・地球上の方位と時刻は、どのように決められているか考える。 ・地球の自転と星の1日の動きは、どのような関係にあるか調べる。 ・真夜中に見られる星座は、1年を通してどのように移り変わるか調べる。 ・季節によるさまざまなちがいは、どのようにして生じるか考える。 ・月が満ち欠けをくり返すのはなぜか調べる。 ・金星が満ち欠けをしたり、大きさが変わったりするのはなぜか調べる。 ・月食や日食は、どのようにして起こるか考える。 ・太陽系の天体にはどのようなものがあり、どのような特徴をもっているか調べる。 ・私たちがいる太陽系は、宇宙の中のどのような位置にあるといえるか考える。

<p>単元5 地球と私たちの未来のために</p> <p>第1章 自然のなかの生物</p> <p>第2章 自然環境の調査と保全</p> <p>第3章 科学技術と人間</p> <p>終章 持続可能な社会のために</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生態系において、生物は何を食べて、何に食べられるという関係があるか考える。 ・生態系において、生物はどのようなはたらきをしているか考える。 ・炭素は生態系のなかをどのように循環しているか考える。 ・身近な自然環境には生物がいて、環境とどのようにかかわっているか調査する。 ・人間は自然環境にどのような影響をあたえているか考える。 ・自然環境を保全するためにどのような活動が行われているか調べる。 ・自分たちの住む地域では、どのような災害が起こるおそれがあるか調べる。 ・使用してきた素材や製品のなかで、どのような物に変化し、また、なぜ変化したか調べる。 ・カーボンニュートラルの実現のために、どのようなとり組みが求められているかさまざまな視点から考える。 ・科学技術を利用することは、私たちの未来をどのように変えることになるか考える。 ・地球環境はどのように変化し、どのような問題が生じているか調べる。 ・持続可能な社会に向けて、どのような行動をするか考える。
---	--

【評価について】

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の観点	<p>自然の事物・現象について理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。</p>	<p>自然の事物・現象の中に問題を見だし、実験、観察を行い科学的に探究し表現している。</p>	<p>自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究し、意欲的に学習に取り組む。</p>
方法等	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート ・定期テスト ・単元テスト ・小テスト ・振り返りシート ・パフォーマンステスト ・実験・観察記録など 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート ・定期テスト ・単元テスト ・小テスト ・振り返りシート ・実験・観察記録など 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・ワークシート ・振り返りシート ・提出物 ・小テスト ・実験・観察記録など

音楽科の学習について（3年生）

1 音楽科の学習のねらい

中学校の音楽では、生涯を通して音楽を愛好し、音楽活動の楽しさや喜びを得て、豊かな情操を養うことをめざしています。授業の内容は、表現と鑑賞です。

(1) 表現の活動

- 歌 … 斉唱・合唱を行います。
- 器楽 … リコーダーを中心に、独奏やアンサンブルを行います。

(2) 鑑賞の活動

- 聴くこと… 音楽を構成する要素に注意しながら、さまざまな音楽を鑑賞します。

2 主な学習内容

前 期	後 期
日本の歌・世界の歌に親しもう ・花 ・帰れ ソレントへ ・Hey Jude ・歴史的背景と音楽とのかかわりを感じ取って聴こう。 ・連作交響詩「わが祖国」から 「ブルタバ (モウダウ) 」 混声合唱の豊かな響きを楽しもう① ・全校合唱曲 ・学年合唱曲 ・クラス合唱曲の選曲と練習	混声合唱の豊かな響きと楽しもう② ・全校・学年合唱曲の練習 ・クラス合唱曲の練習 日本古来の音楽に親しもう ・雅楽「越天楽」 ・能「敦盛」 音楽に託して心を伝えよう ・花の街 ・早春賦 ・校歌 ・式歌 ・卒業生の歌 リコーダーアンサンブルに親しもう ・エーデルワイス

3 授業の約束について

(1) 持ち物

週1時間の授業は大変貴重です。まず、忘れ物をしないで下さい。持ってくる物は次の通りです。

- 教科書類 2, 3 (下) の教科書、器楽、コーラスステージ
- ファイル 配られたプリント類を入れておく
- リコーダー
- 筆記用具

教科書類も多いので、できるだけ一つの袋に入れてきて下さい。

その日に使う物を忘れた場合、他のクラスの人から借りてきてても用意して下さい。それもできない場合忘れ物を減点としてチェックします。

(2) 授業の受け方

①よりよい表現をするために、まずはいつもいい姿勢を保つようにしましょう。

先生はポイントをアドバイスします。他のパートや人への注意でも、自分に対することのように受け止めるよう心がけてください。しかし何といても、とにかく練習をしないことには進歩はありません。

週に1時間しかない短い音楽の時間を大切にしましょう。

②特に合唱ではパート練習が大切になります。パートリーダー、ピアノリーダーを中心に自分たちでできることを積極

的に協力してやっていきましょう。

- ③表現活動を積極的にするのと同じくらい、耳をよく使うことも大事です。無駄なおしゃべりはつつしみ、表現するときも鑑賞するときも音に集中しましょう。
- ④普段から音楽に関連するいろいろなことに関心をもちましょう。音楽室の廊下の掲示板にもさまざまな情報がありますので、授業で音楽室に来たときに見てみましょう。

4 評価について

評価は4つの観点(①関心・意欲・態度 ②音楽的感受・工夫 ③表現の技能 ④鑑賞の能力)を

3つの段階(A 十分満足できる B 目標に到達している C 努力を要する)で行います。

①知識・技能

・積極的に表現活動に表現活動をするための発声や楽器で表現する基礎的な力がついているかを見ます。実技テストやワークシートで見ます。

②思考・判断・表現

・音楽の特徴やよさを受け止めているか、それを表現に生かそうと工夫しているか、また、曲の雰囲気やいろいろな要素を聴き取り、文化や歴史と関わらせながら、存じます。自分なりの音楽観を広げようとしているかを見ます。実技テストやワークシートで見ます。

③主体的に取り組む態度

・学習内容に対する取り組み状況、授業中の発言の内容、忘れ物の有無、提出物の有無を見ます。なお①～③のどの項目にも実技テストの一部が入ることがあります。

5 音楽科の学習方法

(1) 音を大切に

- ・何と言っても歌ったり、楽器を演奏しないことには始まりません。初めは自信がなくても続けて取り組むことで音にも慣れていき、上達してきます。積極的に表現活動をしていこうとする姿勢が大切です。
- ・表現活動を積極的にするのと同じくらい、耳をよく使うことも大事です。無駄なおしゃべりはつつしみ、表現するときも鑑賞するときも音に集中しましょう。

(2) よりよい表現のために

- ・音楽に積極的に取り組めば取り組むほど、よりよい表現をしなくなるものです。そのためには、個人の意欲も大切ですが、クラスの雰囲気も大きく作用します。積極的に授業に取り組む明るいクラスでは、全体の前向きな雰囲気が個人の力を伸ばします。表現活動は時に、体を使うことで恥ずかしさを感じたり、思うようにいかないこともあるかもしれません。仮に失敗をしても、その意欲を認め合う雰囲気が欲しいものです。
- ・よりよい表現をするために、まずはいつもいい姿勢を保つようにしましょう。先生はポイントをアドバイスします。他のパートや人への注意でも、自分に対することのように受け止めるよう心がけてください。しかし何といても、とにかく練習をしないことには進歩はありません。短い音楽の時間です。とにかく一生懸命に取り組むことです。
- ・特に合唱ではパート練習が大切になります。パートリーダー、ピアノリーダーを中心に自分たちでできることを積極的に協力してやっていきましょう。

(3) 授業以外でも

- ・いろいろな音楽に関する情報が私たちの身の回りにあふれています。普段から生活の中で、自分の好きな音楽を中心にいろいろなジャンル・民族・時代の音楽にふれて関心を広げていくことが大切です。
- ・音楽室の廊下の掲示板にも、いろいろな高校や各種団体のコンサートのポスターを掲示したり、音楽に関する記事などを掲示しています。音楽室に来るときにぜひ見てください。
- ・何より、本物の音楽に触れることが大切です。授業で接することのできる音楽は限られています。機会があれば積極的に音楽会などに出かけて、自分の音楽の世界を広げていきましょう。
- ・音楽は人の活動ですから、歴史や文化と深く関わっています。社会・国語・英語・美術など中心に他の授業もしっかり受けましょう。

第3学年 美術科 学習案内

学習案内		領域分野	学習のねらい
前期	<ul style="list-style-type: none"> 光に気持ちを込めて 空想の中の不思議な世界 	絵画鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> 遠近法や奥行き表現について興味をもつ。 風景画の制作を通して遠近法や奥行きを工夫して表現する。 空想や心に広がる世界をもとに形や色彩等の効果を考える。
	<ul style="list-style-type: none"> 仏像の姿に見る人々の祈り 	鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> 顔や手の表情の表情がもたらす効果による全体のイメージなどを捉え、仏像彫刻の特色やよさ、美しさに関心をもつ。 美術文化を未来に受け継ぐために、文化財を修復する際のさまざまな考え方について知る。
	<ul style="list-style-type: none"> 自分を表現する色 わたし自身を見つめて 	デザイン鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> 自分の心の中を見つめ、自分らしさや個性から主題を生み出す。 構図や表情などの効果を考え、絵の具や用具などの特性を生かして絵や立体で表現する。 人物のとらえかたや表現方法を考えながら鑑賞する。
後期	<ul style="list-style-type: none"> どこまで修復すべきか 	鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> 美術文化を未来に受け継ぐために、文化財を修復する際のさまざまな考え方について知る。
	<ul style="list-style-type: none"> あなたのイメージを探そう 	彫刻鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> 素材や性質に興味を持ち、積極的に表現する。 抽象表現に興味を持ち、豊かに発想し構想する。 刃物や用具の使い方を理解し、思いを表現することができる。 技術や技法の効果を味わいながら、良さを感じ取ることができる。
	<ul style="list-style-type: none"> 魅力を伝えるパッケージ 	デザイン鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> 手に取る人や受け取る人の気持ちを想像しながら、中身の魅力や気持ちを伝えるパッケージを考える。 形や色の効果をいかして発想構想する。 目的に適した表現方法などを検討し、美しく飾る。 問題解決のためのアイデアや伝達方法に注目して鑑賞する。
	<ul style="list-style-type: none"> 思いを込めた卒業記念品 	デザイン工芸鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> これまでの美術の授業で身につけたことを生かし、用いる場面や飾る場所などを考え、自分に贈る卒業記念品を作る。 表現したいもの、素材の特性などを理解し、効果的に使用する。 様々な表現方法を理解し鑑賞する。

○観点別の目標（評価の方法）

評価の観点	評価の内容	評価の方法
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 対象や事象を捉える造形的な視点について理解し、表現方法を創意工夫して材料や用具の特性をいかし制作を行えているか。 	作品 授業中の様子 提出物 プリント等
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> 対象を良く見つめ、造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫などについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めているか。 	デザイン 振り返り 鑑賞 等 定期テスト（学科・実技）
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> 美術の創造活動の喜びを味わい、授業に主体的に取り組む美術を愛好する心情を深めているか。 	

第3学年 保健体育科 学習案内

学 習 内 容		学 習 の ね ら い
前 期	【体育理論】進め方・約束ごと	・授業の行い方を理解する
	【体づくり】 新体力テスト 集団行動 体力を高める運動 ラジオ体操	・自分の体力を知る ・体力テストを行い、自己の体力を知る ・体力の必要性を理解する ・一斉指導により、運動の行い方を習得する
	【球技Ⅰ】 ○バレーボール 目標と課題の設定 練習計画の 作成 課題別学習 ゲーム ○ハンドボール	・学習の進め方を理解する ・学習資料の利用方法を理解する ・課題解決の練習を行う ・ルールを工夫してゲームを行う ・基本的な技能を習得するような課題を設定する
	【水泳】 クロール・平泳ぎ・背泳ぎ	・安全に留意して活動する (パデイステム) ・能力別に班編成を行い、特に長く泳げるようにする ・グループごとに練習計画を立てる意識を確認する
	【陸上競技】 短距離走・リレー・走り幅とび	・リズムに乗って力強く舞う ・グループでの話し合いを活発にし、協力して活動する
後 期	【ダンス】 (ソーラン節) ○現代的なリズムのダンス	・グループごとに練習計画を立てる ・各自の課題をしっかり持ち、自主的に活動する ・課題解決のための練習方法やポイントを参考にする
	【陸上競技】 ○長距離走 ・ジョギング・タイム走 ・インターバルトレーニング	・自己の目標記録に挑戦して記録の向上を目指す ・自分の能力にあった練習の距離を見つける ・タイム、距離に挑戦する
	【保健】 健康な生活 【器械運動】	・身近なことを取り扱い、自分達のこととして考える ・ビデオなど視聴覚機器を利用し、関心を持つ ・応急処置の技能を身につける
	○跳び箱運動 ○マット運動	・本人の能力を分析し、無理な技にならないように学習する ・班の中で互いにアドバイスや補助をする
	【武道】 ○柔道 ・基本技能 足さばき 仕掛け技 応じ技 かかり稽古 試合【体づくり】	・礼儀作法や基本動作の大切さを理解する ・安全に配慮・十分な注意をする ・各自の課題を明確にする ・互いにアドバイスを ・学習資料を利用し技を理解する ・公正な審判ができるようにルールをしっかりと理解する
	【体づくり運動】 ○体力を高める運動(縄跳び) サーキットトレーニング	・自分の体力を知る ・体力テストを行い、自己の体力を知る ・体力の必要性を理解する ・一斉指導により、運動の行い方を習得する
	【球技Ⅱ】 ○ソフトボール 安定したバット操作と、定位置での守備 ○ソフトテニス 目標と課題の設定 ゲーム	・学習の進め方を理解する ・基本的な技能を習得するような課題を設定する ・ルールを工夫し、ゲームの仕方を理解する ・課題解決の練習を行う ・ルールを工夫してゲームを行う
	【保健】 疾病の予防	・身近なことを取り扱い、自分達のこととして考える ・ビデオなど視聴覚機器を利用し、関心を持つ ・応急処置の技能を身につける

評価について

評価の観点	(ひとつ)の具体的な例	方法等
運動や健康・安全への 関心・意欲・態度	服装等が正しく安全である 大きな声を出し、仲間と協力するなど積極的である	・行動観察 ・学習カード ・アンケート
運動や健康・安全についての思考・判断	課題に気づき練習等を工夫することができる 次に繋がる学習のまとめや振り返りをしている	・感想文 ・ゲーム分析表
運動の知識及び技能	基本の技を身に付けている より高い記録・結果を出している	・定期テスト



	ゲームの進め方やルールを理解している 技の名称や、作戦を理解している	
--	---------------------------------------	--

技術・家庭科（技術分野）学習案内

○技術分野の目標

- 生活や社会で利用されている技術を理解し、技能を習得しよう。
- 生活や社会の中の技術に関わる問題を見つけ、課題を解決する力を身に付けよう。
- 適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする態度を身に付けよう。

○授業の約束

話を聞くとき

- ・顔を上げて前を向こう!
- ・ひざを先生に向けよう!
- ・腰骨を立てよう!

作業をするとき

- ・服装を整えよう!
- ・必要のない道具はすべて机の下の棚にしまおう!
- ・イスをしまって立って作業しよう!

○学習の流れ（3年生）

	学習内容	学習のねらい
前期	内容D 情報の技術	<ul style="list-style-type: none"> ○情報の処理の自動化、システム化に関わる基礎的な技術の仕組みを理解するとともに、情報の技術の見方・考え方に気付く。 ○計測・制御システムの要素や、インターフェースが必要であること、計測・制御システムの仕組みについて理解する。 ○情報の技術の見方・考え方を働かせて、問題を見いだして課題を設定する力を身に付ける。 ○情報の技術の見方・考え方を働かせて、設定した課題を解決する力を身に付ける。また、自分なりの新しい考え方や捉え方によって、解決策を構想しようとする。
後期	これからの社会の問題を見つけ、栽培工場システムを工夫して解決できるか?	<ul style="list-style-type: none"> ○具体化した解決策の解決活動として、計測・制御システムの仕組みを理解し、安全・適切なプログラムの制作、動作の確認及びデバッグ等ができる。 ○自らの問題解決とその過程を振り返り、よりよいものとなるよう改善・修正しようとする。 ○社会に果たす役割や影響に基づいて情報の技術の概念を理解するとともに、よりよい生活の構築に向けて、情報の技術を評価し、適切に選択、管理・運用する力を身に付ける。

○評価について

評価の観点	評価の内容	評価の方法
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・生活や社会の中にある技術について理解しているか。 ・技術と生活や社会、環境との関わりについて理解しているか。 ・生活や社会の中にある技術に関わる技能を身に付けているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ポートフォリオ ・提言レポート ・定期テスト ・作業、製作品
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・生活や社会の中にある問題を見出し、改善のための課題を設定しているか。 ・課題の解決に向けて解決策を構想したり、自分の取り組みを振り返って改善しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ポートフォリオ ・設計、製作レポート ・提言レポート ・定期テスト
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・技術分野への学習を粘り強く取り組もうとしているか。 ・粘り強い取り組みの中で問題解決のために折り合いをつけようとしているか。 ・学習した知識や経験を生かして技術を工夫し創造しようとしているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ポートフォリオ ・製作レポート ・提言レポート

第3学年 技術・家庭科（家庭分野） 学習案内

領域	学習内容	学習のねらい
A 家族・ 家庭生活	<p>[自分の成長を見つめよう]</p> <p>①幼児の頃を思い出そう</p> <p>②幼児の体の発達</p> <p>③幼児の心の発達</p> <p>④発達と見守る周囲の役割</p> <p>⑤幼児の遊びの意味</p> <p>⑥遊びを支える環境</p> <p>⑦ふれ合い体験の前に</p> <p>⑧ふれあい体験</p> <p>⑨ふれ合い体験を振り返ろう</p> <p>⑩子どもの成長と地域</p> <p>[もう一度家族家庭を見つめよう]</p> <p>①よりよい家族関係]</p> <p>②高齢者との関わり</p> <p>③見直そう家庭生活</p> <p>④持続可能な家庭生活をめざして</p>	<p>・自分の成長を振り返り、幼児の発達と生活に関心をもつ。</p> <p>・幼児の心身の発達、生活習慣について理解する。</p> <p>・子どもの成長には家族や地域の関わりが必要であり、家族には子どもの保護、情緒の安定、社会化などの基本的な役割があることを理解する。</p> <p>・幼児のときの遊びを思い出し、遊びの意味について理解する。</p> <p>・幼児の成長に応じた遊び方について理解する。</p> <p>・幼児の遊び道具の役割や遊びを支える環境について考える。</p> <p>・幼児の生活や発達を考え、工夫した遊び道具を計画し製作することができる。</p> <p>・幼児との遊び方や関わり方を工夫し、課題をもってふれあうことができる。</p> <p>・幼児との交流を通して学んだことをレポートにまとめ発表する。</p> <p>・家族とのかかわりに関心をもつ。</p> <p>・家族関係をよりよくする工夫を考えることができる。</p>
C 消費生活 ・環境	<p>[環境を考えた賢い消費者を目指そう]</p> <p>①消費者被害</p> <p>②消費者を支えるもの</p> <p>③消費者の権利と責任</p> <p>④消費行動が社会に与える影響</p> <p>⑤消費行動が環境に与える影響</p>	<p>・家庭生活における消費の重要性に気づき、消費者の基本的な権利と責任についての理解を深めるとともに、物資・サービスの適切な選択、購入及び活用ができるようにする。</p>

評価の観点・方法

評価の観点	評価の内容	評価の方法
知識・技能	日常生活に必要な家族や家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらに係る技能を身につけている。	<ul style="list-style-type: none"> ・実習時の様子、作品 ・実技テスト ・定期テスト
思考・判断・表現	日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の様子 ・学習プリント ・定期テスト ・作品
主体的に学習に取り組む態度	家族の一員として、生活をよりよくしようと、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・学習態度 ・学習プリント ・定期テスト

第3学年 外国語科 学習案内

	題 材	題材の目標	学習内容
前 期	Round 1 Unit 1 ~ Unit 8	・音声とピクチャーカードで教科書の概要を把握することができる。	・受動態 ・Let + 人 + V 原 ・help + 人 + 動詞 ・tell + 人 + that 節
	Round 2 Unit 1 ~ Unit 8	・教科書の本文を、正しく読んだり、気持ちを込めて読んだり、本文を転写することができる。	・現在完了形（完了、経験、継続）現在完了進行形 ・疑問詞 + to + 動詞の原形 ・関係代名詞主格 who, which, that ・関係代名詞目的格 which, that
	Round 3 Unit 1 ~ Unit 8	・教科書の本文に設けられた空欄をうめながら本文を読んだり、書いたりすることができる。	・後置修飾（主語 + 動詞） ・現在分詞の後置修飾 ・過去分詞の後置修飾 ・間接疑問文
	Round 4 Unit 1 ~ unit 4	・ピクチャーカードを使い、教科書の内容を自分の言葉で話したり、書いたりすることができる。	・If I could …（仮定法） ・I wish you were …（仮定法）
後 期	Round 4 Unit 4 ~ Unit 8	・ピクチャーカードを使い、教科書の内容を自分の言葉で話したり、書いたりすることができる。	・1年生から3年生までの文法事項
	Round 5 Unit 1 ~ Unit 8	・1年生から3年生までの内容についてストーリーテリングを繰り返し行う。	

評価について

評価の観点	具体的な例	方法等
○知識・技能	現在完了形の特徴やきまりを理解している。 現在完了形の特徴やきまりの理解を基に、教科書の内容を聞き取る技能を身に付けている。	・定期テスト ・単語テスト ・基本文テスト
○思考・判断・表現	教科書の登場人物の気持ちを理解し、要点を聞き取っている。	・定期テスト ・作品 ・リーディングテスト ・インタビューテスト ・スピーチ
○主体的に学習に取り組む態度	教科書の登場人物の気持ちを理解し、要点を聞き取ろうとしている。	・授業態度 ・提出物

令和 8 年度 総合的な学習の時間 学習案内

各学年の総合的な学習年間活動計画

	1 年生	2 年生	3 年生
4 月	○ガイダンス(1) ・キャリアパスポート ○SST(1)	○ガイダンス(1) ・キャリアパスポート ○SST(1)	○ガイダンス(1) ・キャリアパスポート ○SST(1)
5 月	・「考える」スキル ○体育祭を成功させよう(7) ・各種目練習	・集団生活に必要なスキル ○体育祭を成功させよう(7) ・各種目練習	・自分の気持ちを伝えるスキル ○日本の文化に学ぼう(修学旅行)(18) ・京都の文化に学ぶ
6 月	○平和について学ぼう(校外学習)(7) ・平和資料館で平和について学ぶ ○ふくしの授業(3)	○上級学校について調べよう(8) ・上級学校に関する様々な情報を収集する ○ふくしの授業(3)	○ふくしの授業(3)
7 月	・福祉について学び、よりよい交流方法を知る ○平和について学ぼう(校外学習)(4)	・福祉について学び、よりよい交流方法を知る ○上級学校について調べよう(4)	・福祉について学び、よりよい交流方法を知る ○日本の文化に学ぼう(修学旅行)(8)
8 月	・学びをもとに恒久の平和について考える	・整理、分析 ・まとめ、発表	・京都の文化に学ぶ
9 月	○銀杏祭を成功させよう(7) ・装飾づくり、クラス合唱等	○SST(1) ・感情を扱うスキル ○銀杏祭を成功させよう(6)	○SST(1) ・感情を扱うスキル ○銀杏祭を成功させよう(6)
10 月	○SST(1)	・装飾づくり、クラス合唱等 ○体験学習から学ぼう(林間学校)(13)	・合唱、装飾
11 月	・集団生活に必要なスキル ○働く人から学ぼう(職場体験)(7)	○未来の自分・なりたい自分について考えよう(立志式)(10)	○SDGsについて学ぶ(4) ・SDGsについて調べ、考える。
12 月	・働く意義について考える ・地域の職場で体験学習 ○SDGsについて学ぼう(4) ・SDGsについて調べ、考える。	・未来の生き方を考え、自分なりに表現し発表する ○感謝の気持ちを伝えよう(6)	○夢の実現に向けて(8) ・進学について考える ・面接練習 ・入試の心構え ・入試の手続き
1 月	○感謝の気持ちを伝えよう(6)	・三送会準備 ○修学旅行の下調べ(6)	・入試の手続き
2 月	・装飾づくり、学年出し物等	・京都の寺社、仏閣について調べる	○中学校生活のまとめをしよう(12) ・手紙、メッセージ ・先輩から後輩へ(受検体験談)
3 月	○自分自身について考えよう(2) ・1年間を振り返り、自分を知ろう ・キャリアパスポート	○自分自身について考えよう(2) ・1年間を振り返り、自分を知ろう ・キャリアパスポート	・感謝の会 ・奉仕作業 ・キャリアパスポート

修学旅行： 6 月 5 日(金)～ 6 月 7 日(日) 【第 3 学年】

校外学習： 7 月 2 日(水)～ 7 月 4 日(金) 【第 1 学年】

職場体験活動： 12 月 9 日(水)～ 12 月 11 日(金) 【第 1 学年】

林間学校： 12 月 10 日(木)～ 12 月 11 日(金) 【第 2 学年】

時期	教材名	出典	配当 時数	学習指導要領の内容項目
前期 16時間	1 自分をアップデート — HIKAKIN	新しい道徳 東京書籍	1	A(3) 向上心、個性の伸長
	2 二通の手紙	新しい道徳 東京書籍	1	C(10) 遵法精神、公德心
	3 地域を愛するプロサッカーリーグ	新しい道徳 東京書籍	1	C(16) 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度
	4 道徳 × 情報モラル ある日の午後から	新しい道徳 東京書籍	1	A(1) 自主、自律、自由と責任
	5 私の好きなもの	新しい道徳 東京書籍	1	A(4) 希望と勇気、克己と強い意志
	6 いじめから目をそむけない	新しい道徳 東京書籍	1	A(1) 自主、自律、自由と責任
	7 道徳 × 情報モラル 合格通知	新しい道徳 東京書籍	1	B(8) 友情、信頼
	8 熱球の軌跡	新しい道徳 東京書籍	1	C(15) よりよい学校生活、集団生活の充実
	9 NHK番組「ココロ部！」 外国から来た転校生	新しい道徳 東京書籍	1	C(18) 国際理解、国際貢献
	10 早朝ドリブル	新しい道徳 東京書籍	1	A(2) 節度、節制
	11 花火と灯ろう流し	新しい道徳 東京書籍	1	C(17) 我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度
	12 たんぽぽ作業所	新しい道徳 東京書籍	1	C(13) 勤労
	13 くちびるに歌をもて	新しい道徳 東京書籍	1	D(19) 生命の尊さ
	14 人間の命とは	新しい道徳 東京書籍	1	D(19) 生命の尊さ
	15 道徳 × 防災 避難所での出来事	新しい道徳 東京書籍	1	D(19) 生命の尊さ
	16 紀州のエジソン	新しい道徳 東京書籍	1	A(5) 真理の探究、創造
後期 19時間	17 埴生の宿	新しい道徳 東京書籍	1	B(6) 思いやり、感謝
	18 コスモスの花をさかせよう	新しい道徳 東京書籍	1	C(12) 社会参画、公共の精神
	19 しあわせ	新しい道徳 東京書籍	1	B(9) 相互理解、寛容
	20 語らい — 私たちが出会う新しい私たち	新しい道徳 東京書籍	1	B(8) 友情、信頼
	21 その子の世界、私の世界	新しい道徳 東京書籍	1	C(18) 国際理解、国際貢献
	22 好きな仕事か安定かなやんでいる	新しい道徳 東京書籍	1	C(13) 勤労
	23 伝えたいことがある	新しい道徳 東京書籍	1	C(11) 公正、公平、社会正義
	24 きれいな川	新しい道徳 東京書籍	1	D(20) 自然愛護
	25 自分を変える力 — 桃田賢斗	新しい道徳 東京書籍	1	D(22) よりよく生きる喜び
	26 道徳 × 情報モラル スマホに夢中!	新しい道徳 東京書籍	1	A(2) 節度、節制
	27 言葉おしめ	新しい道徳 東京書籍	1	B(7) 礼儀
	28 卒業文集最後の二行	新しい道徳 東京書籍	1	C(11) 公正、公平、社会正義
	29 缶コーヒー	新しい道徳 東京書籍	1	C(10) 遵法精神、公德心
	30 すべての人に読書の楽しさを	彩の国の道徳 未来に生きる	1	C(12) 社会参画、公共の精神
	31 幸せに生きる道 — 滝沢ななえ	新しい道徳 東京書籍	1	B(9) 相互理解、寛容
	32 足袋の季節	新しい道徳 東京書籍	1	D(22) よりよく生きる喜び
	33 背筋をのばして	新しい道徳 東京書籍	1	C(14) 家族愛、家庭生活の充実
	34 ハッチを開けて、知らない世界へ	新しい道徳 東京書籍	1	C(21) 感動、畏敬の念
	35 一冊の漫画雑誌	新しい道徳 東京書籍	1	B(6) 思いやり、感謝